

申立書

令和 年 月 日

(あて先) 南九州市長 殿

申立者 住所
氏名

印

このたび、私が建築し、又は取得しました下記の家屋は、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1 家屋の表示

所在地

(家屋番号)

2 入居予定日 令和 年 月 日

3 入居が登記後になる理由

4 現在居住中の家屋の処分方法

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。

以上